

伊佐交通観光株式会社 運輸安全報告書

2021 年度

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

- ① 輸送の安全確保が最も重要であるという意識を徹底し関係法令及び安全を管理する規定に定められた事項を遵守する。
- ② 輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立する。
- ③ 輸送の安全に関する教育及び研修の計画を作成しこれらを的確に実施する。
- ④ 無理な運行を行わず余裕のある運行計画を立て、安全第一を旨とする。

2. 輸送の安全に関する目標及び目標の達成状況

令和3年度安全目標	令和3年度達成状況
(1) 人身事故0・対物事故0 を！！	(1) 100%達成しました。
(2) 飲酒運転・速度超過の撲滅！！	(2) 100%達成しました。
(3) 法令遵守・交通違反を犯さ ない！！	(3) 100%達成しました。
(4) 右左折時は一旦停止をし ましょう！	(4) 100%達成しました。
(5) 予測運転・思いやり運転を しましょう！	(5) 100%達成しました。

3. 事故に関する統計（2021 年度）

対物事故 0 件 人身事故 0 件 物損事故 0 件

有責事故 0 件 他責事故 0 件 重大事故 0 件

全てにおいて0件でした。

4. 安全管理規定

輸送の安全性向上を図るべく安全管理規定を定めています。

別紙にて記載

5. 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置

当社では輸送の安全を確保するために、会議や安全運動等を通じ情報の共有や意思の疎通を図るとともに、積極的に設備投資を行っています。

2021 年度 設備投資の実績

乗務員教育材料・研修等 3 00,000 円
ドラレコ・コロナ感染対策品 200,000 円
適性診断・適齢診断 バス協会補助金
健康診断・生活習慣病検診 250,000 円
SAS 診断 バス協会補助金

2022 年度 設備投資の予算

乗務員教育・研修等 200,000 円
運輸安全マネジメント評価 500,000 円
健康診断・生活習慣病検診・脳ドック 350,000 円

安全に資する機器の導入状況

貸切バス 8 台中 ドラレコ 8 台導入 (導入率 100%)
貸切バス 8 台中 デジタコ 8 台導入 (導入率 100%)

実施安全運動

春の交通安全運動 (4 月)・秋の全国交通安全運動 (9 月)
年末年始輸送安全総点検 (1 月・12 月)

その他

日本バス協会貸切バス安全性評価認定 3 ッ星取得 (2020 年 12 月 25 日~2023 年 3 月 31 日)

6. 輸送の安全に関する情報の伝達体制・その他組織体制

別紙に記載

7. 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

一般の適性診断については 3 年に一度は必ず行い初任運転者は入社時に適齢検査は 65 歳到達時におこなっています。また適性診断結果表に基づき、営業所の運行管理者が個人指導を行っております。乗務員研修については、毎月研修日を設定し管理者による研修を行っております。また初任運転者については入社時に初任運転者研修を実施しております。

2021 年度適性診断の受診状況

一般診断・・・0名

適齢診断・・・3名

初任診断・・・1名

2021 年度乗務員研修の実施状況

一般運転者研修・・・12回

初任運転者研修・・・1回

高齢運転者研修・・・3回

事件事故を想定した緊急時対応研修・・・1回

8. 輸送の安全に関わる内部監査の結果並びにそれに基づき講じた措置及び講じようとする措置

2022年3月に内部監査を実施したところ、安全管理体制や安全への取り組みについて、適合性及び有効性に関し、適正であることが確認されました。

9. 安全統括管理者

代表取締役 古田勇樹 (統括運行管理者・整備管理者兼務)